

25

2002.4

LET'S PLAY

Indiaca

Japan Indiaca Association

(社)日本インディアカ協会

社団法人 日本インディアカ協会

平成14年度事業計画 (概要)

2001年3月に日本インディアカ協会の拠点を水道橋西口会館に移してから、まる1年が経過した。(財)日本レクリエーション協会と同じ会館ということで、インディアカ関係者はもとより、レクリエーション関係者の訪問やマスコミ関係者の取材が増加し、移転が良い結果を生んでいる。

平成14年度は、我が協会を支えている会員、公認審判員の資格有効期限延長(2年から3年に)が一部を除いて完了する年である。これにより更新者が多少減少することは予測されるが、新しいインディアカ愛好者を拡大し、少しでもその穴を埋める努力をしなければならない。しかし都道府県協会並びに日本協会の事務量はかなり軽減されることになり、そのメリットは大きい。

そして、昨年10月から会員証、資格証の発行を外注せず新しく機械を導入し、事務局内で作成することになった。これにより、資格証発行にかなりの時間を要し、都道府県協会並びに会員・審判員に多大のご迷惑をかけていたが、現在はかなりスピードアップしているので今後は事務の円滑化が期待できる。

一方、ふれあい・交流・レクリエーションとしてのインディアカは20年を超える啓蒙運動の結果、都道府県をはじめ市町村にも浸透してきている。

市町村協会が市町村大会にとどまらず、他の市町村あるいは他の都道府県に所属するクラブに呼びかけ、ふれあい・交流大会が実施されていることは、枚挙にいとまがない。これは市町村協会が実力を持ってきた証であるし、その努力を評価したいと考える。

ふれあい・交流大会と銘打って開催されている大会の中での競技を見てみると、そこにはふれあい・交流を超えたスポーツ競技が存在していることも事実であり、インディアカがスポーツとして成長したことを物語っている。

新しい世紀を迎えている今日、ふれあい・交流・仲間づくりのインディアカに加えてスポーツとしてのインディアカに目を向けるときが来たと思われる。

組織の充実発展は、ふれあい・交流・レクリエーションだけのインディアカでは実現できないし、スポーツとしてのインディアカだけでも実現できない。市民の多様なニーズに応えられる幅広いインディアカを展開しなければならない。

ふれあい・交流・レクリエーションとしてのインディアカと純粋にスポーツとしてのインディアカを包含した活動を組織的に展開する時期が到来していると考えられる。

【競技会の開催】

【各種全国大会】

- 『第9回(2002)ジャパンフレンドシップインディアカリーグマッチ』

・2002年6月9日(日) 東京体育館

112チーム(600名)

(社)日本インディアカ協会の個人会員、公認審判員を対象にして毎年1回開催され、日頃の練習の成果の発表の場として、会員相互の親睦・交流の場として評判の高い大会である。

今回は、従来の「ふれあい・交流の部」に加えて「第1回ワールドカップ」の日本代表を選出するため、「オープン選手権の部」を設けて実施する。

- 『第5回全日本シニアインディアカ大会』

・2002年11月24日(日)

千葉県成田市「成田市体育館」 72チーム(400名)

この大会は、スポーツ振興基金の助成を得て、開催されるもので第5回目となる大会である。

開催地を東と西をに設定して、できるだけ大勢の愛好者が参加できるようにしてゆきたい。

20年の歴史の中で、若い世代の台頭と共に、技術、体力のレベルがアップされ、年齢のハンディキャップは、競技に直接影響し、競技する楽しさや喜びを著しく阻害してしまう。従って、シニアの大会を独立させることにより、中高年者のインディアカ愛好者の活動の場をつくる意味がある。

- 『第25回全国インディアカ大会』

・2002年11月10日(日)

埼玉県さいたま市「さいたま市大宮体育館」

72チーム(400名)

「第56回全国レクリエーション大会」の中で開催される。

今回はインディアカの愛好者人口、そして技術水準が最も高い埼玉県での開催となる。

- 『02オールジャパンレディースインディアカ大会』

・2002年9月29日(日)

大阪市「大阪府立体育会館」 84チーム(450名)

- 『第15回全国スポーツ・レクリエーション祭』

・2002年10月5日(土)～10月8日(火)

広島県廿日市市「廿日市市民体育館」(サンチェリー)
48チーム(480名)

- 『02オールジャパンインディアカ大会』
・未定(熊本県八代市で開催)

[ブロック大会]

- 『北海道・東北ブロックインディアカ大会』
・2001年9月23日(日)
福島県須賀川市「須賀川アリーナ」
- 『関東甲信越ブロックインディアカ大会』
・2002年7月14日(日)
茨城県竜ヶ崎市の「竜ヶ崎市民総合体育館」
78チーム(400名)
- 『東海・北陸ブロックインディアカ大会』
・2002年11月24日(日)
三重県鈴鹿市「鈴鹿市立体育館」84チーム(450名)
- 『中・四国ブロックインディアカ大会』
・2002年6月9日(日)
島根県松江市「松江市総合体育館」
72チーム(400名)
- 『関西ブロックインディアカ大会』
・2002年8月25日(日)
大阪市「大阪府立体育会館」
84チーム(450名)
- 『九州・沖縄ブロックインディアカ大会』
・2002年5月26日(日)
宮崎市「宮崎市立総合体育館」66チーム(350名)

インディアカ国際審判員認定講習会

IIA(国際インディアカ協会)は、国際大会において主審、副審、線審等の競技審判員の認定を行っている。

この認定講習会は、国際大会と時を同じくして開催されることになっており、2001年はエストニアのタルトゥ市で第1回世界選手権大会の時に開催され、日本からは7名が参加し、試験に合格、資格を取得している。

2002年は、第1回ワールドカップインディアカ大会の時に開催される予定。

指導審判員の資格を有し、IIAの推薦があれば参加でき、資格を取得することができる。

チャレンジしてみたいか？

◇開催期日:2002年10月31日(水)

10:00~18:00

◇会場:カールスルーエ(ドイツ)

◇参加費:100ユーロ(受講料、登録料、資格証、ユニフォーム代)

※資格を取得すると「第1回ワールドカップ」の審判団に組み込まれ、主審、副審、線審の役割が与えられる。

なお、第1回ワールドカップインディアカ大会は2002年11月1日(金)から11月3日(日)まで開催される。

国際交流事業

<2002 Deutsches Turnfest Indica in Leipzig>

ドイツにおいて100年以上前から4年に1回開催されている生涯スポーツの最大規模の総合スポーツ大会で、本年はライプツィヒで開催される。1998年のこの大会の正式種目としてインディアカが取り上げられた。

今回もドイツから招請状が届いているので有志を募り、大会に参加する。

<大会期間>:2002年5月19日(日)~22日(水)

<派遣期間>:2002年5月19日(日)~27日(月)

<参加人数>:男女併せて20名

<1st Indica World Cup in Karlsruhe>

2000年5月26日にベルリン市郊外のマローに於いて、設立総会が開催され、「国際インディアカ協会」(英語名:International Indica Association)、略称IIAが設立された。加盟国は、ドイツ、スイス、スロヴァキア、エストニア、ブラジル、ルクセンブルグ、日本の7か国となった。

昨年、IIAの初めての事業として「1st World Championships Indica」がエストニアのタルトゥ市で開催され、参加選手をはじめ大会関係者、市民に国際交流の意義と大きな感動を与えて終了した。

本年は、「第1回インディアカワールドカップ」がドイツのカールスルーエで下記の日程で開催される。

日本からも代表選手を派遣する予定になっている。

<大会期間>:2002年10月31日(木)~11月3日(日)

<派遣期間>:

10/29に成田を出発し、10/30公式練習、8/31開会式、11/1シニアの部予選、一般の部予選11/2シニアの部決勝と一般の部準決勝11/3一般の部3位決定戦と決勝後、表彰閉会式11/4ストラスブル、フライブルクの市内観光、11/5チューリッヒの市内観光11/6帰国、11/7成田到着(8泊10日)

<大会内容>:

シニア女子の部、シニア男子の部、シニア混合の部
(男女共40歳以上)

一般の部女子、一般の部男子、一般の部混合
(男女共16歳以上)

<派遣人数>:シニアの部(男子4名、女子6名)

一般の部(男子4名、女子6名)

役員 2名

合計 20名

<インディアカのアジア・ハワイへの普及>

国際インディアカ協会は、ヨーロッパだけではなく、インディアカを世界中に広げて行くことを目的に掲げている。

中でもアジアに於けるインディアカの普及は、日本が推進しなければならない。

アジア各国の情報を収集し、交流する機会を見つけると同時に、在留しているアジア各国の学生、一般人との交流も計画していきたい。

また、多様なイベントを開催している団体・旅行社からの勧めもあり、日本との縁が最も深いハワイへの普及を考えていく。(本年は情報収集を行う)

インディアカ国際審判員誕生

2000年5月に国際インディアカ協会(International Indica Association)が設立され、国際大会の審判を司る「国際審判員」の養成に着手した。

2001年8月、エストニアのタルトゥ市で開催された「第1回インディアカワールドチャンピオンシップ」に併せて国際審判員養成講習会が開催され、7か国30数名が参加した。日本からは7名(男子4名、女子3名いずれも)IIA指導審判員が参加した。

講義、実技が英語ですすめられ、最後にペーパーテスト(英文)が実施され、見事全員が合格した。

＜国際審判員資格取得者＞

2001年8月15日合格

1. 瀬戸 章嘉（大阪府インディアカ協会理事長・J I A 指導・技術委員長）
2. 田口 久男（我孫子市インディアカ協会会長・J I A 監事）
3. 宮城 重男（東京都インディアカ協会理事・J I A 指導・技術委員）
4. 石井不士男（J I A 指導審判員）
5. 西田 真弓（寝屋川市インディアカ協会会長・J I A 理事）
6. 塩脇 紀子（船橋市インディアカ協会会長・J I A 理事）
7. 松原 京子（大阪府インディアカ協会理事・J I A 指導審判員）

1st Indiacca World Championship (報告)

「第1回インディアカ世界選手権大会」(2001年8月17日～19日)は、加盟7カ国が参加して、エストニアのタルトゥ市で開催された。

大会前日の夕刻より開会式典が市庁舎前広場で参加選手・役員・一般市民が参加して華やかに行われた。続いて開かれた「歓迎レセプション」は、中世に建築された煉瓦造りのレストランで心温まる歓迎を受けた。

今回の大会は、シニア男子、シニア女子、シニア混合の3部門にエントリーした。大会会場は、タルトゥ大学のスポーツホールが、あてられ、熱戦が展開された。

特筆すべきは、通訳、エスコート役を兼ねたボランティアの皆さんのサービスであった。

日本チームには、男女1名ずつ計2名の学生ボランティアが朝から晩まで本当によく尽くしていただき、感謝の気持ちでいっぱいである。

競技の結果は、男子、混合は入賞できなかったが、女子は見事ブロンズメダルを獲得、表彰式ではドイツ、エストニアをはじめ、外国選手から大きな祝福を受けた、これは、日本のインディアカの歴史を飾るに相応しい受賞である、

2002年10月には、「第1回インディアカ ワールドカップ」が開催される。今度は、シニアだけでなく一般の部にエントリーできることを期待したい。



「第14回全国スポレク祭」報告

“スポレク2001 みえ” が平成13年11月10日～13日まで三重県の津市、伊勢市を中心に各市町村で開催された。インディアカ大会は、四日市市中央緑地体育館で開催され、全国の代表が一堂に会し、競技もさることながら、ふれあい・交流をたのしんだ。

結果は次の通りである。

スポレク賞

ブロック名	順位	チーム名	都道府県名
Aブロック	1位	横浜クラブ	神奈川県
	2位	きさかた小町	秋田県
	3位	袋井ドリーム	静岡県
Bブロック	1位	ロビンフッド	大阪府
	2位	サン	石川県
	3位	錦川錦帯橋	山口県
Cブロック	1位	ザ・イズ	埼玉県
	2位	さわやか広野	福島県
	3位	オール熊野	三重県
Dブロック	1位	黒川インディアカ愛好会	宮城県
	2位	ひろしまじゃけん	広島県
	3位	あじさい	長崎県
Eブロック	1位	東京・メランジュ	東京都
	2位	レイアース	香川県
	3位	へぐりローズ	奈良県
Fブロック	1位	フレンドシップス	千葉県
	2位	川内河童	鹿児島県
	3位	越前ガニ	福井県
Gブロック	1位	あつぷる	沖縄県
	2位	北条アカシヤクラブ	鳥取県
	3位	岐阜長良川チーム	岐阜県
Hブロック	1位	井尻インディアカクラブ	山梨県
	2位	レッド・ホース玉名	熊本県
	3位	岡崎サークル	群馬県

特別賞

賞名	ブロック名	チーム名	都道府県名
審判賞	Aブロック	アレックス	三重県
	Bブロック	牡丹山パワーズ	新潟県
	Cブロック	さくら	愛知県
	Dブロック	四日市探検隊	富山県
	Eブロック	ギャートルズ	愛媛県
	Fブロック	アパッチ	長野県
	Gブロック	北ウイング	徳島県
	Hブロック	ひじょうこく	大分県
大入道賞	Aブロック	粕谷フレンズ	福岡県
	Bブロック	一番搾り	茨城県
	Cブロック	柏村印刷	島根県
	Dブロック	N.K.C	山形県
	Eブロック	インディ愛華	京都府
	Fブロック	玉生宿クラブ	栃木県
	Gブロック	フェニックス兵庫	兵庫県
	Hブロック	シリアル・マヨネーズ	高知県
アイミー賞	Aブロック	和歌山吉宗ファミリー	和歌山県
	Bブロック	倉敷ハートクラブ	岡山県
	Cブロック	アップルーズ	青森県
	Dブロック	G・Iクラブ	佐賀県
	Eブロック	栗東パイレーツ	滋賀県
	Fブロック	インディーW's	北海道
	Gブロック	インディアカ・宮崎	宮崎県
	Hブロック	大野	岩手県

新競技規則の主な解釈

競技の特徴

インディアカは、ネットによって分けられたコート上で、2つのチームによって行われるチーム・スポーツである。

インディアカは、インディアカボールを競技規則に従って、味方コートにインディアカボールを落とさないようにし、ネットを越して打ち返し、相手コートに落とすことを目標とする。

インディアカは、後列右の競技者によって、インプレイの状態におかれる。後列右の競技者は、サービスを行い、インディアカボールをネットを越えて相手コートに打ち込む。

チームは、相手コートに返すために3回（ブロックの接触に加えて）プレーすることができる。

1人の競技者は、ブロックとネットに打ち込んだ場合を除き、連続して2回インディアカボールに触れることはできない。

ラリーは、インディアカボールがコートに落ちるか、正しく打ち返せなくなるまで続けられる。

サービングチームは、ラリー終了ごとに1点が記録され、サービスを続行する。

レシービングチームは、ラリー終了ごとにサービスと1点が記録される。

そしてこのチームの競技者は、時計回りに一つずつポジションを移動する。

ローテーションによって、すべての競技者は、コートのネット際とバックの両方で競技することを保証されている。

チームは、2点差をつけて21点を得点することによって、そのセットの勝者となり、2セットを得ることによって、その試合の勝者となる。

ゲームを運営するためには、競技規則を個々に記憶するだけでなく、競技規則が求めているバック・グラウンドを理解して、競技の特性を知り、競技規則の内容とともにその取扱い（規則の解釈）を十分に理解しなければならない。

解 釈

①競技者がボール部分に接触したとき

・競技者が故意にボール部分を支えとしてのプレーは反則となる。

（例）センターラインの踏み越しを避けるため、ボール部分を支えとして相手コート空間に進出したとき。

②男女混合チームの競技者の構成

・男女混合チームの場合、女子競技者が負傷により1名となったときは、没収試合の対象となる。

③ジャンケンによるコートおよびサービスの選択のとき
・ジャンケンに勝った主将が優先的にどちらかを選ぶことができる。

④サービスエリア内に両足を置きサービスをするとき

・「サービスエリア内に両足を置き」とは、サービスエリア外から走り込んだり、ジャンプしてのサービスではないことを意味しています。

・サービスの動作に移り、サービスの瞬間アンダーハンドの一連の動作中に片方の足が床から離れるのは許される。

⑤サービスのサイドハンド打ちのとき

・サービスのサイドハンド打ちの目やすは、サービスの瞬間のインディアカボールの位置が腰よりも高く、スイングの手が身体を中心線を越える横振りが確認されたとき。

（例）サイドハンド打ちの競技者に1回は注意を与えるという審判がいるが相手チームが正当にプレーしていることを考えるならば、反則としなければならない。

⑥サーバーの誤りのとき

・サーバーの誤りは直ちに反則とすることを基本とする。

・「ケースに応じて」の故意に行なったと判断するときの目やすは、サービスエリアに立った競技者がコート内の競技者に順番を確認することが多いチーム。

・あるいは、一旦サービスエリアに立った競技者が再びコート内に戻り、別の競技者がサービスエリアに戻りサービスする状況が多いチーム。

⑦スクリーンのとき

・「サーバーの行動をかくす目的」をもつスクリーンの目やすは、

・サービス開始の吹笛からサービスの瞬間までの間、相対する競技者の移動に合わせて体を移動させているとき。

・2人以上で群をなしてネット際で静止しているとき、サービスされたインディアカボールが低い飛行線で群をなしている頭上を通過したとき。

⑧ブロック競技者のドリブルのとき

・競技者はブロック及びネットに打ち込んだ場合に限り同一競技者が続けてインディアカに触れることができる。

・チームに許された許容回数と一人の競技者に許された許容回数を区別しなければならない。

⑨ホールディングのとき

・ホールディングは、見えたものだけを取り上げるべき（疑わしきは罰せず）

・スパイクによるホールディングやドリブルを緩和さ

れることは、より楽しいインディアカをめざしている。

(例) ホールディングの判定は難しいものとされ、ホールディングを多く判定する審判員が優れていると誤解される面もある。

⑩ブロックのとき

- ・ブロックは、「ネット近くで」と「相手から送られてくる」というインディアカボールに対しての二つの条件がある。
- ・前列競技者がこの二つの条件の範囲でブロックを試み、インディアカボールが触れたときブロックは完了する。
- ・後列競技者がこの二つの条件の範囲でブロックを試みたとき反則となる。

⑪後列競技者のアタックプレーのとき

- ・ローテーションによって、すべての競技者は、コー

トのネット際とバックの両方で競技することを保証されている。

- ・後列競技者がパスしようとオーバーハンドで体が伸びきった瞬間、両足が浮いた場合のみ反則としない。

⑫パッシング・ザ・センターラインのとき

- ・センターラインの巾は、自コートに含まれるのでセンターラインの相手側コートに接している縁を越えてコートに触れるとき。

⑬スパイクによるパッシング・ザ・センターラインのとき

- ・スパイクによりグッドした競技者の高いジャンプが一連の動作の対象となる。
- ・高いジャンプの一連の動作の完了は、足がコートに触れた瞬間とする。この瞬間主審はグッドあるいはパッシング・ザ・センターラインを判定する。
- ・高いジャンプの一連の動作中の他の反則は、その反則を優先して判定する。

インディアカ競技規則〈Q&A〉

Q 1 : アタックしたときに、ブロッカーの手に当たらずに頭に当たってしまった。しかしアタッカーがセンターラインを踏み越えて着地した。この場合はアタッカーの一連の動作としてパッシングザセンターラインが優先するのか、ブロッカーのアンタッチが優先するのか教えて下さい？

A 1 : これは、通常のルール判定と同様に反則が優先します。従ってブロッカーのアンタッチということになり、アタッカーのパッシングザセンターラインの反則はとりません。

Q 2 : もうひとつアタックの時の質問ですが、アタックをした時に相手側チームの選手がブロックをしました。このブロッカーの手に当たったインディアカがブロッカーの真下に落ちた後、アタッカーがセンターラインを踏み越えて着地した。この場合はどうなるのでしょうか？

A 2 : この場合は、パッシングザセンターラインとなり、アタッカーの反則となります。
ブロッカーの手に当たったインディアカが遠くに弾み、インディアカが床面に落ちる前にアタッカーがセンターラインを踏み越えて着地した場合も反則となることはおわかりですね。

Q 3 : ブロックしたインディアカがネットに触れて落ちたので同じブロッカーが再びインディアカを打った。しかしそのインディアカがまたネットに触れてしまったので更にもう一度インディアカをトスし、他のプレーヤーが相手側チームに返した。このプレーは許されるのでしょうか？

A 3 : ブロッカーであっても同一競技者が続けて3回以上プレー（ブロックを含む）をするとドリブルの反則になります。

この場合は、チームの許容回数はネットプレーが含まれているので4回（ブロックのタッチを除いて）となりますが、同一プレーヤーが3回続けてインディアカをプレーしたのでドリブルの反則となります。

ブロッカーに触れたインディアカが、ネットに触れても触れなくても、その次のプレーがそのチームに許された許容回数の始まりとなります。よってチームの許容回数は4回となります。



第15回スポレク祭

1. 第15回スポレク祭の準備と紹介

昨年2001年8月26日(日)にスポレク祭のリハーサル大会を、開催地である広島県廿日市市総合スポーツセンター(サンチェリー)で開催し、本格的に準備のスタートをしました。



広島県では2001年5月に実行委員会を設立し、廿日市市においても同月に同じように実行委員会を設立されました。

実行部隊である廿日市市実行委員会専門部会も、追って、同月に発足しました。

メンバーは、広島県インディアカ協会、廿日市市インディアカ協会、廿日市市体育指導委員協議会及び、廿日市市実行委員会事務局にて構成しております。

指定された各コートの審判団は、同じ地域のクラブより編成し、審判団の結成及び教育、実践及び大会スケジュールの打ち合わせを行っています。

2. 昨年行われたプレ大会の報告(良かった点、反省点など)

広島県において、全国規模の大会を開催するのは初めての為、本番と同じ内容で2001年8月26日(日)に開催しました。

大会には、中国5県と四国2県から約300人の選手団が参加し、審判員35人を含む45人の実行委員、県協会員、市体育指導員が運営に携わり、本番同様の式典の流れや選手の入退場、円滑な試合進行などを確認しました。

午前9時20分から始まった大会は、表彰式まで滞りなく終了しました。

競技規則も新ルールに従い(但しネットの高さは、ボールの高さの関係上2.10mと2.00mとする)しました。

このプレ大会を開催して、運営にあたった役員を始め、一協会員も自信を持ったと思います。

歓迎アトラクション(じもとのさんよう女子高校等)も好評を得ました。

反省点としては

- ・選手の入場時のパフォーマンスが指示徹底していなかった。
- ・各コートの得点表が、見にくい位置があった。
- ・対戦表を選手控室にもほしい。
- ・審判団の質向上の教育が必要。

3. スポレク祭への意気込み

広島県へのインディアカの紹介は古く20数年前となりますが、廿日市市体育指導員の普及活動により、やっと約10年前に廿日市市インディアカ協会が設立し、7年前に広島県インディアカ協会が設立され、県内会員数も約300人と規模もまだ小さい、まだ新しい組織です。

しかし、設立後の県内規模、2年前の中四国ブロック大会の開催、昨年のプレ大会開催と少しずつ経験を重ねていております。

14年4月には、広島市インディアカ協会も設立の予定となり47年に一度のスポレク祭開催の榮譽に浴し、今県協会員は「スポレク祭」成功をスローガンに燃えに燃えています。

4. 広島県インディアカ協会の概要(旗の制作、ビデオの制作を含めて)

本県へのインディアカの普及は、20数年前と古い歴史を持っております。

但し、一地域のみの活動が長く、なかなか県内に普及されていませんでした。2~3年前からやっと皆で、インディアカとは何かと一から勉強を始めました。

今まで試合、競技だけにとらわれていた認識から、インディアカの特徴、歴史、組織、指導法、競技規則と審判法、公式審判員の役割と取得方法と基礎から勉強しやっと世間並みの知識を得ることが出来ました。

ここまでくると自然に、「インディアカの基礎から勉強したい。」「審判のやり方を勉強したい。」「インディアカが普及する方法を知りたい。」と言うことが出てきました。そこで提案されたのが、ビデオテープによる指導方法でした。

他に色々探してみましたがありませんでした。そこで皆で協力して作ろうと言うことになり、昨年の8月プレ大会に合わせて、「インディアカゲームの基礎練習」と言う35分のビデオテープを素人の皆で制作しました。

このビデオテープは県内外においても好評で、1本4,000円で販売しています。又、スポレク開催県において、まだ県旗がありません。大会時に無いとカッコ悪いので旗を作ろうと言う事になりました。しかし、県の役員はデザインに素人なので思いきって懸賞金を出し公募しようと、新聞等に掲載しました。

多数の応募の中から、広島県の代表でもある赤いモミジの葉がインディアカの羽根を弾いているデザインが採用されました。

そして、今年1月1日付で「HIA(広島県インディアカ協会)だより」が創刊され今後の広島県インディアカ協会の飛躍をめざしています。

平成14年3月23日

広島県インディアカ協会
理事長 橋本 邦男

“全国スポレク祭”

平成14(2002)年10月広島県で開催!



いよいよ

開催期間 平成14年10月5日(土)~10月8日(火)

【インディアカ大会 平成14年10月8日(日)・7日(土)】

会場 廿日市市総合スポーツセンター(サンチェリー)

スポレク広島2002に向けて

HIA(広島県インディアカ協会)も活動開始!

HIAだより

発行 橋本 邦男

創刊号 2002.11

広島インディアカ大会とスポレクリハーサル大会開催終了!

平成13年8月26日(日)、サンチェリーにおいて中国5県と四国2県から約800人の選手が参加し、本県主催の大会を開催しました。専任審判員、県協会員、廿日市市体育指導員が運営に携わり、本番同様の式典の流れや選手の入退場・試合進行などを確認しました。今後は反省点を踏まえ、本番に向けて精進のご協力をお願い致します。

県民体育大会審判員講習会のお知らせ

日 時: 平成14年2月24日(日) 9:00~17:00(予定)

会 場: 中区スポーツセンター

主 催: 広島県インディアカ協会

講 師: 橋本 邦男(元日本代表、元日本代表監督)

受講料: 無料

参加費: 7,500円(入会金1,000円・年会費3,000円・保険料1,500円・雑費1,000円・交通費600円)

募集人員: 約30名

締切日: 平成14年2月16日(土)

申込み問合せ先: HIA事務局 一瀬まで

TEL/FAX 082-289-2324

所有資格者の実技研修会(午後)もあわせて行います。

スポレク三重2001大会開催

平成13年11月10日~13日に三重県四日市市で開催されたインディアカ大会に、広島県代表として4クラブ合同チームが初優勝し、総合30位の成績を収めました。

【出場選手】 萩原 ひとみ・一瀬 力山・木村 中典

SIC 元玉・高田 貴典

阿部 浩二・小嶋 幸司

向 原 剛典

選手のみならず、ご家族様でした。

スポレク祭への協力アンケート実施

アンケート結果を元に審判スタッフの研修と検討中ですが、まだまだ人数が不足している状態です。皆様のご協力を重ねてお願い致します。

今後の大会予定: 広島県インディアカ大会(14年8月)・スポレクリハーサル大会(14年9月)

HIA旗 譲渡中!

応募27作品のうち、HIA事務局において、小出賢一氏より、(岡山県倉敷市在住)の作品が採用されました。



インディアカゲームの

【インディアカゲームの】

高橋 健一 1本(4,000円)

岸 野 秀 幸!

【編集: HIA事務局 藤原 真由】

われらインディアカ仲間

☆静岡県御殿場市 御殿場インディアカ愛好会

皆様今日は、私達は富士山の麓の御殿場に住む協会の中
では一番古いチームだと自負しています。

会員数は、30人程度で老若男女入混じりのチームです。
夫婦・親子・恋人同士等々です。瀬戸利を会長に春の総会
から出発する一年ですが総会といえどもお花見を兼ね
て地元の地ビール（時の栖）で行い毎年趣向を凝らしてボ
ウリング大会、食事大会、百円大会と楽しんでおります。

県の大会には審判団として加わり、県外では、シニア大
会等旅行半分で参加させて頂いています。

「人と人との間柄には、愛より他の財産は無し」の言葉
通りお互い思いやりを持って“いいとも”を合言葉に今後
も益々身体動く限り頑張っていきます。一昨年十五周年
記念大会を済ませました。若い男性も増えました。

次回二十周年に向かい一層努力して行きますのでぜひ皆
様お出掛け下さい。

追伸 練習は近所の小学校の体育館を借り毎週月曜日7
時から9時までです。（澤田貞子）



祝 御殿場地区インディアカ愛好会10周年記念親睦大会

☆福岡県北九州市 インディアカ若松クラブ

ひとりひとりを大事に

若松区で初めて結成したクラブだからという単純な理由
で「インディアカ若松クラブ」と命名しスタートしました。
結成時より、「健康づくり、仲間づくり」をクラブ目標と
し常に普及に努めてきました。

現会員数59名が北九州市立若松体育館を練習会場とし、
9時より12時まで毎週木、土曜日に心地良い汗を流して
います。

毎回のコート設営、審判台及び得点板用意、インディア
カボール整理、準備及び整理体操は各々役割分担を決めて
動いています。

次にメンバー編成ですが、10代から70代までの年齢層
に加えて、一番大変なレベルの差等これらを考慮しクラブ
全体を大きくリーグコースとマイペースコースに分けてい
ます。

リーグコースとは常にクラブの代表として動き、特に大
きな大会には優先して出場し、勝つ事を目標にしているチ
ームの事です。

それ以外のメンバーがマイペースコースとなる訳です

が、大人数なのでA B Cの各グループに分けて編成してい
ます。中でもCグループは初心者や高齢者が多く安心して
プレーが楽しめる様に配慮しています。基本的にはAグル
ープがB Cグループの指導に当たり、レベルに適した練習
メニューを考えて動いて居りますが、常にマイペース全体
が連帯感を持って進んで行ける体制にしています。

この他に普及の為に開設した健康教室を次の3カ所で実
施しています。

1. 月曜教室 18時～21時、毎月第1第3月曜日
勤務等で夜の練習を希望する人対応
2. 土曜教室 9時～12時、毎週土曜日
専任の指導者を配してのクラブ会員及び、教室参加者
合わせての合同練習
若松体育館 52名
3. 深町教室 19時～21時、毎週金曜日
歩いて参加出来る様に特に地域の人対象
深町小学校 22名

これらの教室の運営は若松クラブの役員の中から責任者
及びお世話係を配し、役員会の中でクラブ運営に関する議
題の他に各教室からの報告があり、全員が共通理解を持っ
てやって居ります。

以上の様に普及の為に邁進してきた若松クラブですが今
年は結成から20年という節目の年に当たります。そこで
記念行事を計画して居りますが5月には大型バスを貸し切
って1泊2日の記念親睦旅行を、もうひとつはもちろん
20周年記念インディアカ大会を7月に実施の予定で進め
て居ます。

さて、この20年を振り返って一番心に残る出来事はや
はり「体育館を作ろう運動」です。新体育館の必要性を身
をもって感じ北九州市に要望する事を決意し、クラブ全体
がひとつになって話し合い、助け合いながら署名集めやチ
ャリティバザーの作品づくりに全力投球で取り組みまし
た。昭和62年9月スタートし平成6年7月に北九州市で
は2番目の規模の立派な体育館が完成しました。柿落とし
でのインディアカ大会は盛大に行われました。

今私達はこの10面のコートの体育館を毎回の練習場と
して専用に使っています。幸せだと感謝すると同時に立派
な体育館に相応しいクラブでありたいとおもいます。

しかし、今の厳しい世相はスポーツ界に於いても影響は
大きいと感じています。今まで思いっきりプレーを楽しん
でいた仲間がパートを始めたり、休みが自由に取れなくな
ったり又親の介護等々、問題は山積みです。

だからこそのいろんな事情を抱えている仲間をいつでも気
持ち良く受け入れられる体制づくりが大事だと思う、結成
時より貫いてきた「ひとりひとりを大事に」そして常に快
い刺激を感じてもらえる様にこれからも取り組んでいき
たいと思います。（野本文子）



ご注文は必ずこの注文用紙（コピー可）をお使いください。

J I A 会員専用 注文用紙

日本レク協会 サービスセンター行き

ふりがな
お 名 前

J I A
会員番号

ご住所 〒

(電話番号)

以下の商品を注文します。(請求金額は下記定価の10%引きとなります。消費税は別途いただきます。)

商 品 名	定 価	注文数	商 品 名	定 価	注文数
インディアカデラックス	2,400		フェザープロテクター・A(大70・小30・接着剤付)	1,800	
スペア羽根	800		フェザープロテクター・B (大100・接着剤付)	1,800	
インディアカ競技規則(新)	700		フェザープロテクター (大70・小30・接着剤なし)	1,650	

◎その他ご注文

連絡事項

会員の皆様へ

インディアカ及びスペア羽根が、よりお求めやすくなりました! さらに送料・送金手数料無料!

◆インディアカ、スペア羽根、及びインディアカ関連商品につきましては、正規価格の10%割引となります。

◆6月より、ご注文の数量にかかわらず、送料が無料となります。

※ただし、スペア羽根のみの注文の場合、2本以上として下さるようお願いいたします。

◆送金手数料が無料です。

※商品が届いた際に、請求書と共に同封されている郵便為替用紙を使用すれば送金手数料がかかりません。
※また、コンビニエンスストアでの送金も可能となりました。(手数料無料)

◆この方法で注文すると…

※都道府県インディアカ協会の普及活動費の一部が助成されます。

お申し込みお問い合わせは

(財)日本レクリエーション協会 サービスセンター まで

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-20-7 水道橋西口会館内

TEL 03-3265-1335

FAX 0120-0874-09

オハナシ レク

【お願い】

◎上の注文用紙を使用してFAXか郵便でご注文下さい。この用紙が使用されていないものに関しましては、従来どおりの扱いとなりますのでご注意ください。
なお、この用紙をコピーしてもかまいません。

◎商品はすべてドイツから直輸入され、常時在庫はありますが、使用日時には余裕をもって発注してくださいませようお願いいたします。

◎FAXは通信用料無料のフリーダイヤルで送信してください。0120-0874-09です。またカタログの請求なども無料です。どうぞご利用ください。

◎なお、この割引制度は請求書のあて名が御本人または御本人が所属するクラブ名に限らせていただきます。(名義貸しはできません)

事務局だより

＜インディアカロゴ入り野球帽＞

インディアカのロゴが入った野球帽を制作いたしました。紺色をベースに帽子のつばは、赤になっておりインディアカのロゴは黄色で作られています。

定価は800円(送料別)で販売いたします。各種大会の賞品、参加賞、記念品にお使いいただくようお願いいたします。

＜事務局員塚田康代さんが結婚＞

去る3月29日、昨年入局した塚田康代さんがめでたく結婚いたしました。お相手はYMCA時代の同級生で、藤森勇郷さんと言います。彼は現在「ヴィクトリアスポーツ」に勤務しています。お二人の末永いお幸せを祈念いたします。新しい名前は藤森康代さんです。

・社団法人日本インディアカ協会ホームページが4月に開設されました。ご覧下さい。

アドレス <http://www.japan-indiaca.com>